

編集後記

「人と自然 (Humans and Nature)」No. 30 (2019) をお届けいたします。「人と自然 (Humans and Nature)」は市民に開かれた学術雑誌です。そのような学術雑誌をどう育てていくかは、いつも大きな課題です。市民からの投稿であってみれば、たとえ荒削りなものであったとしても、編集委員がいっしょに育てていって論文として完成させねばなりません。編集委員は審査員と筆者の間に立ってきめ細かな原稿のやり取りをするように心がけました。また本年度は「意見」や「書評」の投稿がありました。「原著論文」「総説」「報告」「資料」の4つは論文ですから査読者の審査を通らなければ掲載されませんが、「意見」や「書評」には査読制度がありません。編集委員会の総意だけで掲載が決められます。それだけ編集委員会の責任は重くなりますが、その一方で著者はより自由な論考や批評が繰り広げられます。これからもよい原稿をお待ちしています。

「兵庫県相生湾周辺のカニ類相」の共著者である和田年史さんがお亡くなりになりました。編集委員一同、心よりお悔やみ申し上げます。(三谷雅純)

「人と自然 (Humans and Nature)」No. 30 に投稿された論文は、審査について以下の方々にご協力をいただきました。記して感謝いたします。

審査員 (敬称略・アルファベット順)

足達哲也, 広谷浩子, 兵頭政幸, 川口英之, 川本 芳, 岸本真弓, 北場育子, 小館誓治, 三橋弘宗, 澤田佳宏, 高野温子, 高柳 敦, 武田正倫, 武田義明, 和田恵次, 湯本貴和

編集委員会

委員長：三谷雅純 委員：藤井俊夫／生野賢司／大平和弘／太田英利／櫻井麗賀

Editorial Board

Editor-in-chief: Masazumi MITANI Editors: Toshio FUJII, Kenji IKUNO, Kazuhiro OHIRA, Hidetoshi OTA, Reika SAKURAI